



神戸医協ニュース

548

2010. 2. 1

発行／神戸医師協同組合 発行人／小柴 孝夫 〒651-0067 神戸市中央区神若通3-2-15 電話(078)241-8991代 http://www.kobe-ishikyo.or.jp



紙上フォト・ギャラリー

平五郎稲荷大明神（灘区）

朱の小振りな鳥居があり、建物はブリキ製の波型トタンで囲まれている。いつも猫が居て、時々行くと主が変わっているが、どれも甘えん坊である。

撮影／岡野 安雅（神戸市東灘区）

リネン部報告／私物個別乾燥機の導入など

理事 井上 壽夫

50年の歴史ある「神戸医師協同組合」とは？ その定款によれば組合員の資格や目的が定められてはいるものの、組合の一員としての実感があまりないまま月日が過ぎ去っていったように思います。それが1年半余り前、理事として選任され、顧客と同時に組合員であり、役員でもあるという立場に当初、少々戸惑いを感じていました。しかしながら、理事として業務に携わっているうちに、最近になって、医師協のあるべき姿が少し分かってきたような気がします。それは小柴新理事長の策定された8項目にわたる「事業運営の基本方針」であり、とりわけ「誰も（組合員・職員）が納得する組織体を目指す」に示された8番目の理念によるものが大きいと思われます。この指針に沿って、現在、この8項目の理念を一層、強固促進しようと職員一同奮闘しています。

その実行対策として、今の日本の不景気による経営不安や地球規模の環境問題など、臨機応変に対応するための事業活性化委員会とエコ対策委員会を立ち上げました。

リネン部においても、エコ対策として、従来より洗濯廃水再利用システム導入により洗濯水の上下水道80%を削減、今年度よりボイラー燃料のA重油から都市ガスへの転換をして経費節減、CO₂削減を実施し、改正省エネ法へも具体的に実践し、対応できるように努力しています。また事業活性化対策としては、新任管理者研修の

実施やISO9001の品質保持・保証を目的とした職員教育の徹底、及び私物個別乾燥機の導入などに取り組んでいるところです。

この私物個別乾燥機の導入は、入院患者や入所者を抱える療養病床や介護または身障者などの施設のリネン業務の営業努力による増加に伴い、個々の私物のクリーニングもしてほしいというニーズに対応するためのものです。従来は一括洗濯、一括配送をしていましたが、少々の手間と人手は掛かるけれども、患者・入所者にとって安価で、きめ細かい配慮を目指したサービスを提供することができます。個人の着衣などの私物は個々人のネットに入れ、洗濯は大量一括処理しながらも、個別乾燥、個別整理して、市中のクリーニング店のような利点を取り入れたものです。組合員の経営する病医院・施設や患者・入所者にとっても、喜ばれるサービスと思えます。今後はこの分野の受注の増加が見込まれる事業ではないでしょうか。さらにマル適マークを取得し、安心・信頼できるリネン類を提供し、医療機関における医療用寝具の充実を図っています。

県・市・区医師会及び組合員の御協力をいただきながら厳正、公平かつ透明な企業体として、“明日の収穫のために今日種を蒔く”心構えで、微力ながらも尽くしたいと思います。